

洛南高等学校附属中学校合格

桑原 美結 さん

(所属 西宮教室)

洛南高等学校附属中学校合格

西大和学園中学校合格

高槻中学校合格

愛光中学校合格

テーマ 浜学園での自分自身の歩み

「基礎反復が勝利の秘訣」

- (はじめに) 春から私は第一志望校の洛南高等学校附属中学校に通います。この体験記がみなさんのお役に立てることを願っています。
- (4年生) 土曜スクール(土曜マスターコース)に通い始めました。特に何も考えずに宿題だけをやっていました。
- (5年生) 引き続き土曜スクールに通い、最レ算数も受講し始めましたが、特に算数が難しく宿題が全然できませんでした。そこで土曜スクールから一般コース(マスターコース)に移ることにしました。それまで算数2ndがなくC問題ができないことが多かったけれど、これで少しずつ改善されていきました。
- (6年生) いよいよ受験生ですがあまり自覚のないまま過ごしていました。日曜錬成特訓が始まりますが、苦手科目がある人はそれだけとると良いと思います。私の場合、社会は基礎が全くできておらず、副学園長先生の①テスト組の授業と復習テストに圧倒され続け、すぐに①テスト2組に落ちました。しかし、そこで火がつき宿題は2回以上やり、資料集や授業ノートを何度も見直すようにしました。そのおかげで1組に上がり、秋以降は得意科目にもなりました。社会だけでなく、他の教科も基礎は夏休み中には完璧にしておくべきだと思います。そのためにも早朝特訓はおすすめです。秋以降は徐々に成績があがり、少し苦手な算数も最レでがんばったことで好きになってきました。直前特訓では自習が多く、私は算数過去問へキサゴンとサタデーチャレンジの教材をくり返しやりました。難問ノートも春から作っておいてこの時にこなしました。過去問は10月くらいからやっておいた方が良いです。
- (愛光入試) 算数に解き方欄があって驚きました。
- (高槻入試) 女子入試が初めてで、状況がつかめませんでした。難しくはないので落ち着いてミスをしないことが大切です。
- (西大和入試) L洛南コースは最後、京都教室での受講だったので、当日のミニ講義では、平常(マスターコース)を受講していた西宮教室の先生が多くて安心しました。
- (洛南入試) 落ち着いて解けました。合格発表で自分の番号を見つけたときは本当にうれしかったです。
- (最後に) 私が、洛南高附属中をはじめ受験校全てに合格できたのは最後まで支えて下さった先生方や事務の方々、家族のおかげです。本当にありがとうございました。